

○必要工具

- ・ブラスタライバー 1本、(7mmスパナ 1本)

○安全のため必ずお守り下さい

この要領書の交換手順とおりに作業を行ってください。

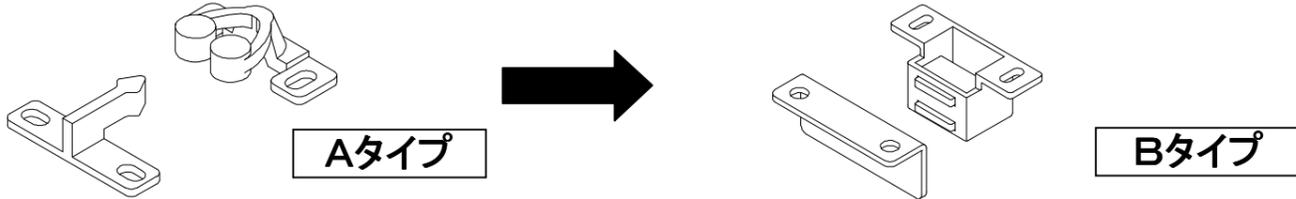
○梱包内容

マグネットキャッチ…1個 キャッチ受け…1個 取り付けねじ…6本 袋ナット…2個 交換要領書(本紙)…1枚

○交換手順

○部品の形状について

年代の古い開き窓用網戸には、形状の異なるキャッチ部品が付いている場合があります。Aタイプが付いている場合は、Bタイプのキャッチ部品に交換してご使用ください。



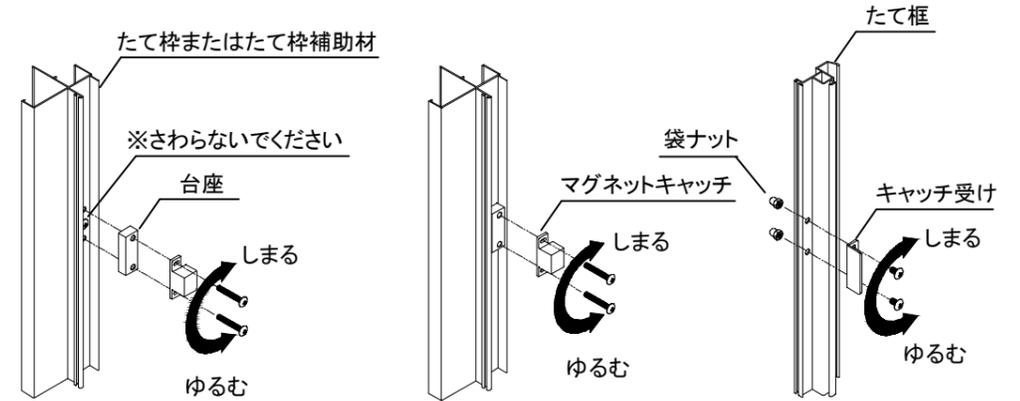
○片開き窓用網戸に使用する場合

1. キャッチ部品のはずし方

開き窓のたて枠に付いているキャッチ部品のねじを左へまわし、キャッチ部品を取りはずします。
※同時に共締めしてある台座部品も取りはずします。
台座部品の裏側に付いているねじは、触らないでください。
同様に網戸のたて枠に付いているキャッチ部品もねじを左にまわし、取りはずします。

2. キャッチ部品の取り付け方

取りはずしと逆手順で付属のねじで取り付けます。
開き窓側は30mmのねじ、(補助材の場合は、15mmのねじ)
網戸側は7mmのねじを使用してください。
網戸側は、取り付けねじに付属の袋ナットを付けて締めてください。
(袋ナットが締めにくい場合は、スパナ等を使用してねじを締めてください)
※たて枠の台座部品も必ず共締めしてください。
(使用しないねじは廃棄してください)



○両開き窓用網戸に使用する場合

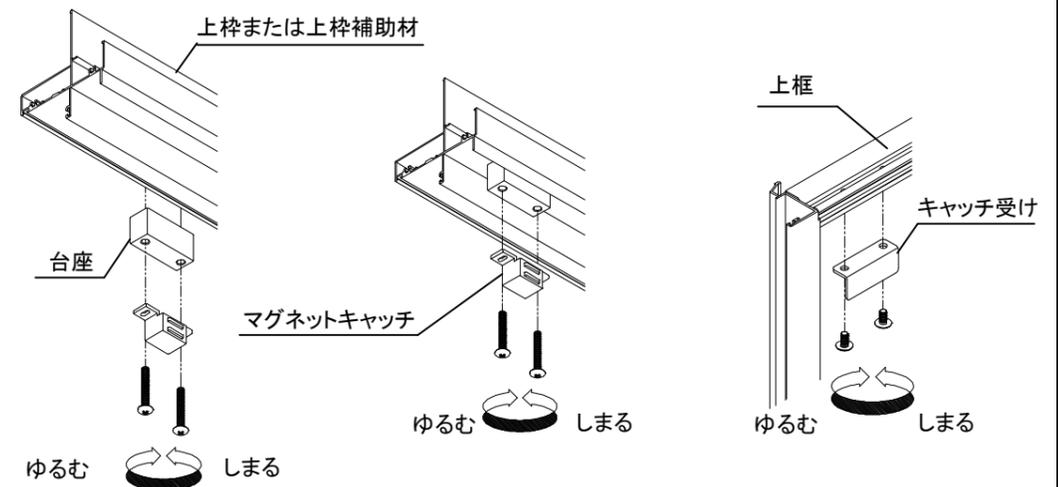
□ 上枠部のキャッチの交換

1. キャッチ部品のはずし方

開き窓の上枠に付いているキャッチ部品のねじを左へまわし、キャッチ部品を取りはずします。
※同時に共締めしてある台座部品も取りはずします。
同様に網戸の上枠に付いているキャッチ部品もねじを左にまわし、取りはずします。

2. キャッチ部品の取り付け方

取りはずしと逆手順で付属のねじで取り付けます。
開き窓側は30mmのねじ、(補助材の場合は、15mmのねじ)
網戸側は7mmのねじを使用してください。
※上枠の台座部品も必ず共締めしてください。
(使用しないねじ、袋ナットは廃棄してください)



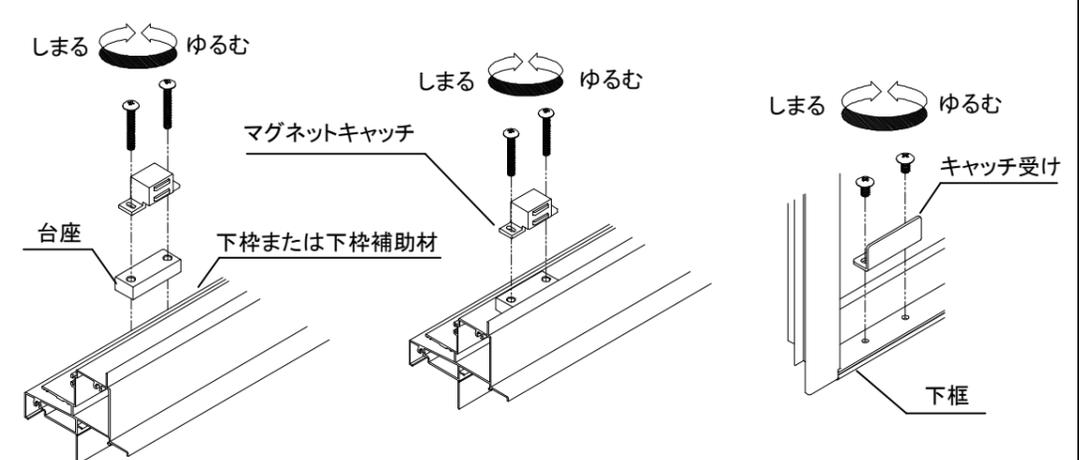
□ 下枠部のキャッチの交換

1. キャッチ部品のはずし方

開き窓の下枠に付いているキャッチ部品のねじを左へまわし、キャッチ部品を取りはずします。
※同時に共締めしてある台座部品も取りはずします。
同様に網戸の下枠に付いているキャッチ部品もねじを左にまわし、取りはずします。

2. キャッチ部品の取り付け方

取りはずしと逆手順で付属のねじで取り付けます。
開き窓側は30mmのねじ、(補助材の場合は、15mmのねじ)
網戸側は7mmのねじを使用してください。
※下枠の台座部品も必ず共締めしてください。
(使用しないねじ、袋ナットは廃棄してください)



○キャッチ部品の調整(共通)

網戸を閉めた時に、マグネットキャッチのマグネットがキャッチ受けに付き、固定されるようにマグネットキャッチの位置を前後に動かし調整します。

○部品交換後の確認

網戸とサッシ枠との間にすき間がないか確認してください。
網戸を開閉させてスムーズに動かすか確認してください。

※電動工具を使用するのは避け、手作業で行ってください。ねじ山がつぶれる原因となる場合があります。
※機種やタイプによっては、代替部品となり形状や色調が異なる場合がありますが取り付け方法は同じです。